

気狂いピエロの決闘 (2010)

BALADA TRISTE DE TROMPETA
THE LAST CIRCUS

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ アクション

製作国 スペイン/フランス

色彩 Color

時間 107分

映倫 R15+

【解説】

監督は「マカロニ・ウエスタン 800発の銃弾」のアレックス・デ・ラ・イグレシア。出演はカルロス・アレセス、アントニオ・デ・ラ・トーレ、カロリーナ・バング。サーカス団を舞台に血みどろの三角関係を描いたスペイン映画。2010年第67回ベネチア国際映画祭で銀獅子賞と脚本賞を受賞した。2012年8月開催の<三大映画祭週間2012>にて上映。

サーカス団員の中年男ハビエル。人気道化師だった父は、スペイン内戦の際に軍に連行され、酷い傷を負うという悲しい過去を持っていた。いつかは父のようになると思うハビエルだが、実際は冴えない泣きピエロとして活動していた。団の人気美女ナタリアを密かに慕っていたハビエルは、ある時、ナタリアの愛人の道化師セルヒオが暴力を振るうのを目撃してしまう。彼女を介抱し、接近する二人。しかしそれを知ったセルヒオの嫉妬と暴力は、ハビエルにも向けられてしまい…。

【クレジット】

監督	アレックス・デ・ラ・イグレシア	Alex de la Iglesia
脚本	アレックス・デ・ラ・イグレシア	Alex de la Iglesia
撮影	キコ・デ・ラ・リカ	Kiko de la Rica
音楽	ロケ・バニョス	Roque Baños
出演	カルロス・アレセス	Carlos Areces
	アントニオ・デ・ラ・トーレ	Antonio de la Torre
	カロリーナ・バング	Carolina Bang
	マヌエル・タリャフェ	Manuel Tallafe
	アレハンドロ・テヘリア	Alejandro Tejeria
	エンリケ・ビレン	Enrique Villén